

令和2年

第11回教育委員会会議

報告事項

(令和2年度秋田県公立高等学校入学者選抜
定時制の課程10月入学生募集要項)

秋田県教育委員会

令和2年度
秋田県公立高等学校入学者選抜 定時制の課程
10月入学生募集要項

1 募集学校及び募集人員

○秋田県立大館鳳鳴高等学校

〒017-0804 大館市柄沢字狐台52番地2 TEL 0186-42-1968

定時制の課程 普通科（単位制）

I 部 （昼間の部） 若干名

II 部 （夜間の部） 若干名

○秋田県立秋田明德館高等学校

〒010-0001 秋田市中通二丁目1番51号 TEL 018-833-1261

定時制の課程 普通科（単位制）

I 部 （午前の部） 若干名

II 部 （午後の部） 若干名

III 部 （夜間の部） 若干名

○秋田県立横手高等学校

〒013-0037 横手市前郷二番町10番1号 TEL 0182-32-2011

定時制の課程 普通科（単位制）

I 部 （昼間の部） 若干名

II 部 （夜間の部） 若干名

2 出願資格

次のいずれかに該当する者とする。

- (1) 中学校若しくはこれに準ずる学校を卒業し、現在高等学校に在籍していない者
（中学校には中等教育学校前期課程及び義務教育学校後期課程を含み、中学校に準ずる学校とは特別支援学校中学部等である。）
- (2) 学校教育法施行規則（昭和22年5月23日文部省令第11号）第95条の規定に該当する者

3 出願手続

入学志願者は次の(1)から(4)の出願書類を、出願先高等学校長に提出すること。

- (1) 入学願書（本人氏名、保護者氏名は自書とする。）
- (2) 受検票（所定の用紙に、本人氏名、検査会場を記入する。）
- (3) 出身学校の調査書（出身中学校長が作成し、親展・厳封扱いとする。）
- (4) 証紙納付書（入学検定料950円分の秋田県証紙を貼り、消印はしない。）

4 出願期間

令和2年8月24日（月）から8月28日（金）までとし、受付時間は午前9時から午後4時までとする。ただし、最終日は正午で締め切る。

5 出願場所

学 校 名	出 願 場 所
大館鳳鳴高等学校	大館鳳鳴高等学校 全日制の課程 事務室 〒017-0813 大館市字金坂後6番地 TEL 0186-42-0002
秋田明德館高等学校	秋田明德館高等学校 事務室 〒010-0001 秋田市中通二丁目1番51号 TEL 018-833-1261
横手高等学校	横手高等学校 全日制の課程 事務室 〒013-0008 横手市睦成字鶴谷地68番地 TEL 0182-32-3020

6 検査日及び選抜方法等

(1) 期 日 令和2年9月5日（土）

(2) 検査会場

学 校 名	検 査 会 場
大館鳳鳴高等学校	大館鳳鳴高等学校 定時制の課程（桜楯館） 〒017-0804 大館市柄沢字狐台52番地2 TEL 0186-42-1968
秋田明德館高等学校	秋田明德館高等学校 〒010-0001 秋田市中通二丁目1番51号 TEL 018-833-1261
横手高等学校	横手高等学校 定時制の課程（青雲館） 〒013-0037 横手市前郷二番町10番1号 TEL 0182-32-2011

(3) 受付時間 8：00～8：30

(4) 選抜方法 作文、口頭試問（国語、数学、英語）及び面接を行う。

(5) 検査日程 9：00～9：45 作文
10：05～ 口頭試問及び面接

(6) 携行品 ・受検票
・筆記用具

※ 携帯電話等の通信機器は、検査会場においては電源を切るものとし、検査室に持ち込むことを禁止する。

7 合格者発表

令和2年9月10日（木）午後4時から午後5時まで、合格者の受検番号を検査会場に掲示するとともに、合格者に対して入学手続書類を配付する。

当日、入学手続書類を受け取ることができない者には郵送する。

学 校 名	掲 示 場 所	入学手続書類配付場所
大館鳳鳴高等学校	大館鳳鳴高等学校桜楯館生徒玄関前	大館鳳鳴高等学校 桜楯館事務室前
秋田明德館高等学校	明德館ビル1階	明德館ビル 3階事務室前
横手高等学校	横手高等学校青雲館生徒玄関前	横手高等学校 青雲館事務室前

8 その他

後期の授業は前期に引き続いた内容で行われるので、相応の学力を有し、かつ志望理由が明確で学業継続の意志が強固であること。

令和2年

第11回教育委員会会議

報告事項

(令和3年度秋田県立湯沢翔北高等学校専攻科
入学者選抜学力検査問題等作成方針)

秋田県教育委員会

令和3年度秋田県立湯沢翔北高等学校専攻科
入学者選抜学力検査問題等作成方針

秋田県教育委員会

1 基本方針

- (1) 高等学校学習指導要領(平成21年文部科学省告示第38号)に基づくものとする。
- (2) 学力検査問題等は、介護福祉科の特別選抜は「小論文」、一般選抜は「一般常識」及び「作文」、生産技術科の特別選抜は「実技」、一般選抜は「数学」及び「選択科目(「機械一般」又は「理科」から1科目選択)」とする。
- (3) 学力検査問題等の内容は、各教科等の目標・内容に即し、基礎的・基本的な事項及びそれらを活用することについて、学習の成果が多面的にしかもきめ細かに把握できるように出題する。
- (4) 検査時間はそれぞれ60分とする。

2 各教科等の配慮事項

各教科等において、次の事項についての学力がみられるように配慮する。

(1) 小論文

語句、表現など書くことに関する基本を理解した上で、課題について考察した内容を、論拠を明らかにしながら論理の構成や展開を工夫して効果的に書く力

(2) 一般常識

介護福祉士として必要な一般的な知識及びそれを基に思考・判断する力

(3) 作文

与えられた課題に応じて、これまでの生活体験や学習事項を基に、表現や構成に留意しながら適切に書く力

(4) 実技

機械加工旋盤作業における基礎的な技能

(5) 数学

数学Ⅰ、数学Ⅱにおける基本的な概念や原理・法則を理解し、事象を数学的に考察し、表現する力

(6) 機械一般

機械工作・機械設計における基礎的な知識や技術を理解し、活用する力

(7) 理科

物理基礎における基本的な概念や原理・法則を理解し、事物・現象を物理学的に考察し、表現する力

令和2年

第11回教育委員会会議

報告事項

(令和3年度秋田県立湯沢翔北高等学校専攻科
学生募集要項)

秋田県教育委員会

令和3年度秋田県立湯沢翔北高等学校専攻科
学生募集要項

1 学科及び募集定員等

学 科	募集定員	募集人員		修業年限
		特別選抜	一般選抜	
介護福祉科	20名	12名	8名	2年
生産技術科	10名	6名	4名	2年

2 特別選抜

【介護福祉科】

出願資格	次の(1)から(4)の全てに該当する者とする。 (1) 高等学校を令和3年3月卒業見込みの者 (2) 人物、学業成績共に優れ、学習意欲が旺盛であり、校長が責任をもって推薦できる者 (3) 全体の学習成績の状況（全体の評定平均値）が3.5以上の者 (4) 合格した場合には必ず入学することを確約できる者
募集人員	12名
出願書類	出願手続は在籍高等学校長を経る。入学志願者は、次の(1)から(6)の出願書類を湯沢翔北高等学校長に提出すること。なお、郵送の場合は、必ず「書留郵便」とし、封筒の表面に「専攻科入学願書在中」と朱書きすること。 (1) 特別選抜入学願書（本人氏名及び保護者氏名は自書とする。） (2) 特別選抜受検票（所定の用紙に、本人氏名を記入する。） (3) 志願理由書（志願者本人の自書とする。） (4) 高等学校調査書（在籍高等学校長が作成し、親展・厳封扱いとする。） (5) 高等学校長の推薦書（在籍高等学校長が作成し、親展・厳封扱いとする。） (6) 証紙納付書（入学検定料2,200円分の秋田県証紙を貼り、消印はしない。） ※ 受検票返信用封筒（郵送を希望する場合のみ必要。84円切手を貼ること。）
出願期間	令和2年9月1日（火）から9月8日（火）まで。受付時間は、午前9時から午後4時までとし、郵送の場合は9月8日（火）午後4時必着。ただし、土曜日、日曜日は受付をしない。
選抜方法等	小論文（60分）と面接（個人面接）を課す。 提出書類、小論文及び面接の結果を総合的に評価して選抜する。
検 査 日	令和2年9月17日（木） 受 付 8：45 ～ 9：00 小 論 文 9：30 ～ 10：30 面 接 10：45 ～
検査会場	湯沢翔北高等学校専攻科
携 行 品	(1) 受検票 (2) 筆記用具 (3) 上履き ※ 携帯電話等、通信機器を検査室に持ち込むことは認めない。
合格発表	令和2年9月28日（月）午後4時に湯沢翔北高等学校専攻科玄関に受検番号を掲示するとともに、本人及び在籍高等学校長に通知する。

【生産技術科】

出願資格	<p>次の(1)から(5)の全てに該当する者とする。</p> <p>(1) 高等学校を令和3年3月卒業見込みの者</p> <p>(2) 人物、学業成績共に優れ、学習意欲が旺盛であり、校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(3) 全体の学習成績の状況（全体の評定平均値）が3.2以上の者</p> <p>(4) 旋盤の基礎的な技能を有する者</p> <p>(5) 合格した場合には必ず入学することを確約できる者</p>
募集人員	6名
出願書類	<p>出願手続は在籍高等学校長を経る。入学志願者は、次の(1)から(7)の出願書類を湯沢翔北高等学校長に提出すること。なお、郵送の場合は、必ず「書留郵便」とし、封筒の表面に「専攻科入学願書在中」と朱書きすること。</p> <p>(1) 特別選抜入学願書（本人氏名及び保護者氏名は自書とする。）</p> <p>(2) 特別選抜受検票（所定の用紙に、本人氏名を記入する。）</p> <p>(3) 志願理由書（志願者本人の自書とする。）</p> <p>(4) 高等学校調査書（在籍高等学校長が作成し、親展・厳封扱いとする。）</p> <p>(5) 高等学校長の推薦書（在籍高等学校長が作成し、親展・厳封扱いとする。）</p> <p>(6) 証紙納付書（入学検定料2,200円分の秋田県証紙を貼り、消印はしない。）</p> <p>(7) 技能検定普通旋盤作業3級の実技試験に合格している者は、合格証書等の写し（A4判にしたものとする。）</p> <p>※ 受検票返信用封筒（郵送を希望する場合のみ必要。84円切手を貼ること。）</p>
出願期間	<p>令和2年9月1日（火）から9月8日（火）まで。受付時間は、午前9時から午後4時までとし、郵送の場合は9月8日（火）午後4時必着。ただし、土曜日、日曜日は受付をしない。</p>
選抜方法等	<p>実技（60分）と面接（個人面接）を課す。</p> <p>ただし、出願時に技能検定普通旋盤作業3級の実技試験に合格しているか、工業科の機械系の学科を卒業見込みの場合は、実技を免除する。</p> <p>提出書類、実技及び面接の結果を総合的に評価して選抜する。</p> <p>※ 実技の課題は、令和2年7月9日（木）に湯沢翔北高等学校のホームページ上で公表する。</p>
検査日	<p>令和2年9月17日（木）</p> <p>受付 8：45 ～ 9：00</p> <p>実技練習 9：20 ～ 9：50</p> <p>実技 10：00 ～ 11：00</p> <p>面接 11：20 ～</p> <p>※ 実技を免除された者の受付は、10：30～11：00とする。</p>
検査会場	湯沢翔北高等学校専攻科
携行品	<p>(1) 受検票</p> <p>(2) 筆記用具</p> <p>(3) 上履き、実習着及び安全靴（実技受検者）</p> <p>※ 携帯電話等、通信機器を検査室に持ち込むことは認めない。</p>
合格発表	<p>令和2年9月28日（月）午後4時に湯沢翔北高等学校専攻科玄関に受検番号を掲示するとともに、本人及び在籍高等学校長に通知する。</p>

3 一般選抜

【介護福祉科】

出願資格	次の(1)又は(2)に該当する者とする。 (1) 高等学校を卒業又は令和3年3月卒業見込みの者 (2) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
募集人員	8名
出願書類	入学志願者は、次の(1)から(4)の出願書類を湯沢翔北高等学校長に提出すること。なお、郵送の場合は、必ず「書留郵便」とし、封筒の表面に「専攻科入学願書在中」と朱書きすること。 (1) 一般選抜入学願書（本人氏名及び保護者氏名は自書とする。） (2) 一般選抜受検票（所定の用紙に、本人氏名を記入する。） (3) 高等学校調査書（出身高等学校長が作成し、親展・厳封扱いとする。） ※ 調査書が発行されない場合は『卒業証明書』。 (4) 証紙納付書（入学検定料2,200円分の秋田県証紙を貼り、消印はしない。） ※ 受検票返信用封筒（郵送を希望する場合のみ必要。84円切手を貼ること。）
出願期間	令和2年10月27日（火）から11月4日（水）まで。受付時間は、午前9時から午後4時までとし、郵送の場合は11月4日（水）午後4時必着。ただし、土曜日、日曜日及び祝日は受付をしない。
選抜方法等	筆記検査（「一般常識」、「作文」（各60分））と面接（集団面接）を課す。提出書類、筆記検査及び面接の結果を総合的に評価して選抜する。
検査日	令和2年11月10日（火） 受 付 8：15 ～ 8：30 一般常識 9：00 ～ 10：00 作 文 10：20 ～ 11：20 面 接 11：30 ～
検査会場	湯沢翔北高等学校専攻科
携行品	(1) 受検票 (2) 筆記用具 (3) 上履き ※ 携帯電話等、通信機器を検査室に持ち込むことは認めない。
合格発表	令和2年11月17日（火）午後4時に湯沢翔北高等学校専攻科玄関に受検番号を掲示するとともに、本人に通知する。

【生産技術科】

出願資格	次の(1)又は(2)に該当する者とする。 (1) 高等学校を卒業又は令和3年3月卒業見込みの者 (2) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
募集人員	4名
出願書類	入学志願者は、次の(1)から(4)の出願書類を湯沢翔北高等学校長に提出すること。なお、郵送の場合は、必ず「書留郵便」とし、封筒の表面に「専攻科入学願書在中」と朱書きすること。 (1) 一般選抜入学願書（本人氏名及び保護者氏名は自書とする。） (2) 一般選抜受検票（所定の用紙に、本人氏名を記入する。） (3) 高等学校調査書（出身高等学校長が作成し、親展・厳封扱いとする。） ※ 調査書が発行されない場合は『卒業証明書』。 (4) 証紙納付書（入学検定料2,200円分の秋田県証紙を貼り、消印はしない。） ※ 受検票返信用封筒（郵送を希望する場合のみ必要。84円切手を貼ること。）

出願期間	令和2年10月27日（火）から11月4日（水）まで。受付時間は、午前9時から午後4時までとし、郵送の場合は11月4日（水）午後4時必着。ただし、土曜日、日曜日及び祝日は受付をしない。
選抜方法等	筆記検査（「数学」、「選択科目」（各60分））と面接（集団面接）を課す。 提出書類、筆記検査及び面接の結果を総合的に評価して選抜する。 ※ 「数学」の出題範囲は、数学Ⅰと数学Ⅱ（三角関数、指数関数・対数関数及び微分・積分）から出題する。 ※ 「選択科目」は、「機械一般」又は「理科（物理基礎）」から1科目を選択するものとする。
検査日	令和2年11月10日（火） 受 付 8：15 ～ 8：30 数 学 9：00 ～ 10：00 選択科目 10：20 ～ 11：20 面 接 11：30 ～
検査会場	湯沢翔北高等学校専攻科
携行品	(1) 受検票 (2) 筆記用具 (3) 上履き ※ コンパス、定規、関数電卓（「機械一般」選択者のみ、プログラム電卓を除く）を持参すること。 ※ 携帯電話等、通信機器を検査室に持ち込むことは認めない。
合格発表	令和2年11月17日（火）午後4時に湯沢翔北高等学校専攻科玄関に受検番号を掲示するとともに、本人に通知する。

4 二次選抜（介護福祉科・生産技術科）

合格者が募集定員に満たない場合には、令和3年1月下旬又は2月上旬に二次選抜を行う。実施に係る事項は、令和2年11月24日（火）に公表する。

5 入学時及び入学後の諸経費予定

(1) 学校納付金

ア 入学金	5,650円
イ 授業料	年額 118,800円（月額9,900円）
ウ 日本スポーツ振興センター共済掛金	1,750円
エ 教育振興費	年額 12,000円

(2) 教材費等（令和元年度実績）

ア 教材費（介護福祉科5万円程度、生産技術科3万円程度）
イ 教科書代（実費）
ウ 実習服（実費）
エ 実習材料費（生産技術科2万円程度）
オ その他

(3) その他

資格取得及び国家試験受験料、講習料金、施設・企業実習のための移動にかかる経費、研修旅行費

6 出願書類提出先及び問い合わせ先

秋田県立湯沢翔北高等学校 事務室

所在地 〒012-0823 秋田県湯沢市湯ノ原二丁目1番1号

電話番号 0183-79-5200 F A X 0183-73-2600

令和2年

第11回教育委員会会議

報告事項

(令和3年度秋田県公立学校教諭等採用候補者
選考試験の志願状況)

秋田県教育委員会

令和3年度秋田県公立学校教諭等採用候補者選考試験の 志願状況について

※（実習助手、宿舎指導員、栄養教諭特別選考を除く）採用予定人員は279名程度で、昨年度比84名程度の増

- 1 （実習助手、寄宿舍指導員、栄養教諭特別選考を除く）志願者総数は971名で、昨年度比64名の減
- 2 志願倍率（実習助手、寄宿舍指導員、栄養教諭特別選考を除く志願者総数を採用予定人員で除した数字）は3.5倍（昨年度5.3倍）※以下（ ）内は昨年度
- 3 「障害者特別選考」への志願者は2名（1名）
中学校1名（1名）、栄養教諭1名（0名）
- 4 「教職大学院特別選考」への志願者は10名（16名）
小学校3名（3名）、中学校3名（8名）、高等学校4名（4名）、
特別支援学校0名（1名）
- 5 「大学推薦特別選考」への志願者は13名（13名）
小学校11名（11名）、養護教諭2名（2名）
- 6 「社会人特別選考」への志願者は2名（2名）
高等学校工業2名（2名）
- 7 「他県教諭等」への志願者は48名（57名）
小学校17名（22名）、中学校16名（19名）、高等学校9名（8名）、
特別支援学校5名（7名）、養護教諭1名（1名）
- 8 「小学校教諭等」について
他県教諭等枠への志願者は17名（22名）募集は10名程度
中学校英語の免許状所有者枠への志願者は14名（17名）募集は5名程度
- 9 優遇対象者（第一次選考試験免除）は18名（21名）
小学校8名（6名）、中学校7名（13名）、高等学校0名（1名）、
特別支援学校2名（2名）、養護教諭1名（3名）
- 10 講師優遇Ⅰ対象者（第一次選考試験総合教養免除）は57名（61名）
小学校6名（8名）、中学校20名（18名）、高等学校27名（26名）、
特別支援学校4名（8名）、養護教諭0名（1名）
- 11 講師優遇Ⅱ対象者（第一次選考試験総合教養免除）は254名
小学校48名、中学校77名、高等学校71名、特別支援学校48名、
養護教諭10名（0名） ※講師優遇Ⅱは今年度からの実施
- 12 50歳以上の志願者は18名（19名）
小学校6名（11名）、中学校4名（4名）、高等学校3名（3名）
特別支援学校4名（1名）、養護教諭1名（0名）

令和3年度秋田県公立学校教諭等採用候補者選考試験志願状況

令和2年6月11日現在

校種	教科・科目	志願者数			採用予定者数			R3	R2	R2	
		R3	R2	増減	R3	R2	増減	志願倍率	志願倍率	合格者数	
小学校		255	276	-21	135名程度	95名程度	40	1.9	2.9	100	
中学校	国語	33	39	-6	11名程度	6名程度	5				
	社会	63	69	-6	10名程度	7名程度	3				
	数学	51	65	-14	12名程度	8名程度	4				
	理科	26	32	-6	12名程度	7名程度	5				
	音楽	17	17	0	6名程度	3名程度	3				
	美術	12	11	1	4名程度	若干名					
	保健体育	55	55	0	12名程度	7名程度	5				
	技術	3	3	0	若干名						
	家庭	9	5	4	13名程度						
	英語	38	49	-11	13名程度	10名程度	3				
(中学校合計)		307	345	-38	85名程度	50名程度	35	3.6	6.9	56	
高等学校	国語	23	25	-2	若干名	3名程度					
	地理歴史	30	30	0	若干名	若干名					
	数学	22	24	-2	若干名	若干名					
	理科	物理		12		若干名	若干名				
		化学		11							
		生物		8							
		小計	28	31	-3						
	芸術	美術	4		4	若干名					
	保健体育	71	71	0	若干名	3名程度					
	英語	11	15	-4	若干名	若干名					
	家庭	4	6	-2	若干名	若干名					
	福祉		3		若干名	若干名					
	農業	16	13	3	若干名	若干名					
	工業	8	6	2	4名程度	3名程度	1				
商業	18	17	1	若干名	若干名						
(高等学校合計)		235	241	-6	19名程度	20名程度	-1	12.4	12.1	21	
特別支援学校	小学部	41	45	-4	合わせて 20名程度	合わせて 18名程度	2				
	中・高等部	国語	4	5							-1
		社会	18	23							-5
		数学	3	3							0
		理科	1	1							0
		音楽	2	0							2
		美術	0	0							0
		保健体育	17	19							-2
		技術	0	0							0
		家庭	2	2							0
		英語	2	3							-1
	高等部	福祉	1								1
	(特別支援学校合計)		91	101							-10
養護教諭		62	54	8	20名	12名	8	3.1	4.5	13	
栄養教諭		19	16	3	若干名	若干名				1	
障害者特別	中学校	<1>	<1>	<0>	若干名	若干名				<0>	
	栄養教諭	<1>	<0>	<1>	若干名	若干名					
	小計	<2>	<1>	<1>	若干名	若干名				<0>	
社会人特別	高等学校工業※2	2	2	0	若干名	若干名				0	
	小計	2	2	0	若干名	若干名				0	
計		971	1035	-64	279名程度	195名程度	84	3.5	5.3	213	
高等学校実習助手	農業	5		5	若干名						
特別支援学校	高等部実習助手	11		11	若干名						
	寄宿舎指導員	8	15	-7	若干名	若干名				1	
栄養教諭特別選考		6	4	2	5名程度	5名程度	0	1.2	0.8	4	
合計		1001	1054	-53	284名程度	200名程度	84	3.5	5.3	218	

※1 障害者特別選考<>は、中学校、栄養教諭に含まれるため合計から除く。

※2 社会人特別選考(高等学校工業)の採用予定者数「若干名」は、一般選考の高等学校工業の採用予定者数「4名程度」に含まれる。

過去10年間の志願者数の推移(実習助手、寄宿舎指導員、栄養教諭特別選考を除く)

年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3
志願者数	1096	1161	1149	1183	1190	1139	1097	1123	1035	971
志願倍率	10.5	9.1	9.1	9.1	9.0	8.1	6.3	5.4	5.3	3.5

令和2年

第11回教育委員会会議

報告事項
(令和2年度文化財専門職員募集要項)

秋田県教育委員会

令和2年度

文化財専門職員募集要項

令和2年6月11日
秋 田 県

受 付 期 間：令和2年6月29日(月)～8月14日(金)
第 1 次 試 験：令和2年9月12日(土)・13日(日)
第 2 次 試 験：令和2年10月中旬

問い合わせ・受験申込書請求・受験申込書提出先
秋田県教育庁生涯学習課文化財保護室
〒010-8580 秋田市山王三丁目1番1号
電話 018-860-5193

1 採用職種、採用予定人員、職務内容及び勤務場所

- ・採用職種：文化財専門職員
- ・採用予定人員：1名
- ・職務内容：埋蔵文化財の発掘・調査研究及び文化財の保存活用に関する業務に従事します。
- ・勤務場所：秋田県埋蔵文化財センター(大仙市又は秋田市)、秋田県教育庁生涯学習課文化財保護室(秋田市)などに勤務することになります。

2 受験資格

- ◆次の条件を全て満たす者が受験できます。
 - ア 昭和56年4月2日以降に生まれた者
 - イ 学校教育法に定める大学(短期大学を除く。)又は大学院で、考古学又は歴史学の専門課程を修めた者(令和3年3月卒業見込みも含む。)
 - ウ 遺跡の発掘調査に従事した経験がある者
 - エ 発掘調査の整理作業を行ったことがある者
- ◆次のいずれかに該当する者は受験できません。
 - ア 日本国籍を有しない者
 - イ 地方公務員法第16条に該当する者(次のいずれかに該当する者)
 - ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - ・秋田県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - ・日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 試験の日時及び場所

(1) 日時及び場所

区 分	日 時 及 び 場 所
第 1 次 試 験	令和2年9月12日(土) 午前9時30分～午後5時 秋田県生涯学習センター 第1研修室 令和2年9月13日(日) 午前9時30分～正午 秋田県生涯学習センター 第4研修室
第 2 次 試 験	令和2年10月中旬 *日時等の詳細については、第1次試験合格通知の際にお知らせします。

(2) 第1次試験の日程と携行品

	9:30	9:45	11:05	11:20	13:00	14:00	16:00	16:30
9月12日 (土)	日程説明 ・諸連絡	筆記試験	休憩	論文試験	昼食	実技試験	諸連絡	
9月13日 (日)	諸連絡	面 接		面接終了次第終了です。				

◇第1次試験初日は、受験票・筆記用具・実測用具（縄文時代の石器・縄文時代～古代の土器の実測）を、2日目は受験票と筆記用具を持参してください。

4 試験の種目及び内容

試 験 種 目	試 験 内 容	
第1次試験	筆記試験 (80分)	一般教養及び埋蔵文化財に関する専門知識についての記述式試験
	論文試験 (100分)	埋蔵文化財に関する専門知識を題材とした文章による論理的思考力、表現力、文書構成能力等についての試験
	実技試験 (120分)	埋蔵文化財に関する専門知識及び能力についての実技による試験
	面接試験	埋蔵文化財に関する専門知識などについての面接による試験
第2次試験	適性検査	職務遂行に必要な適性についての検査
	面接試験	人物についての個別面接による試験

5 資格調査

受験資格の有無、申込書記載事項の真否などについて行います。

なお、受験者の個人情報、文化財専門職員採用選考試験及び職員として採用された後の人事管理にかかわる事務に利用することを目的として収集するものであり、秋田県個人情報保護条例に基づき適正に管理するとともに、目的以外のために使用することはありません。

6 合格者の発表

第1次試験合格発表	令和2年 9月下旬	合否は書面で通知します。
第2次試験合格発表	令和2年10月下旬	
最終合格発表	令和2年12月下旬	

※第2次試験合格発表後、秋田県人事委員会が行う採用選考後に最終合格発表となります。

7 採用

令和3年4月1日の予定です。

8 採用時の職 文化財主事

9 勤務条件

(1)給与

初任給は、原則として行政職給料表1級25号給(令和2年4月1日現在の月額181,928円)が支給されますが、職務経験等のある者については、修学年数・経歴その他の事項を勘案の上決定されます。

このほか、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当、寒冷地手当等の諸手当がそれぞれの支給要件に応じて支給されます。

(2)勤務時間

原則として、月曜日から金曜日までの午前8時30分から午後5時15分までです。

(3)休暇

年間20日(採用年は15日)の年次休暇や病気休暇、ボランティア休暇・結婚休暇・出産休暇・家族看護等休暇・夏季休暇などの特別休暇、介護休暇及び介護時間があります。

10 受験申込書請求、申込手続及び受付期間

(1)受験申込書請求

ア 秋田県教育庁生涯学習課文化財保護室で配付しています。

イ 文化財保護室のウェブサイトからもダウンロードできます。

ウ 郵送によって請求する場合は、140円切手を貼り、氏名、返送先、郵便番号を記入した返信用封筒角二号(24.0cm×33.2cm)を、「文化財専門職員採用試験受験申込書請求」と朱書きした封筒に入れて、秋田県教育庁生涯学習課文化財保護室あてに送ってください。

(2)申込手続

「受験申込書」に必要事項を記入し、写真欄に最近3か月以内に撮影した本人の写真(上半身、正面向、無帽、無背景、縦4cm、横3cm)を貼り、受験票(ハガキの宛先欄に氏名、返送先、郵便番号を記入し、63円切手を貼ること。)、
「自己紹介」
「研究業績表」を添え、「文化財専門職員採用試験受験申込書在中」と朱書きした封筒に入れて、秋田県教育庁生涯学習課文化財保護室へ郵送、又は持参にて提出してください。

(3)受付期間

令和2年6月29日(月)から令和2年8月14日(金)まで
(土曜日、日曜日及び祝日を除く午前9時から午後5時まで)
(郵送の場合、8月14日(金)付け消印有効)

(4)受験票の送付

受験票は、資格調査が終了次第、郵送します。

なお、8月28日(金)まで受験票が届かない場合には、秋田県教育庁生涯学習課文化財保護室までお問い合わせください。

※ 本要項は次の文化財保護室のウェブサイトでも閲覧できます。

<http://www.pref.akita.lg.jp/pages/genre/bunka>

11 問い合わせ先

秋田県教育庁生涯学習課文化財保護室 埋蔵文化財・世界遺産登録推進班

〒010-8580

住所 秋田市山王三丁目1番1号

電話 018-860-5193

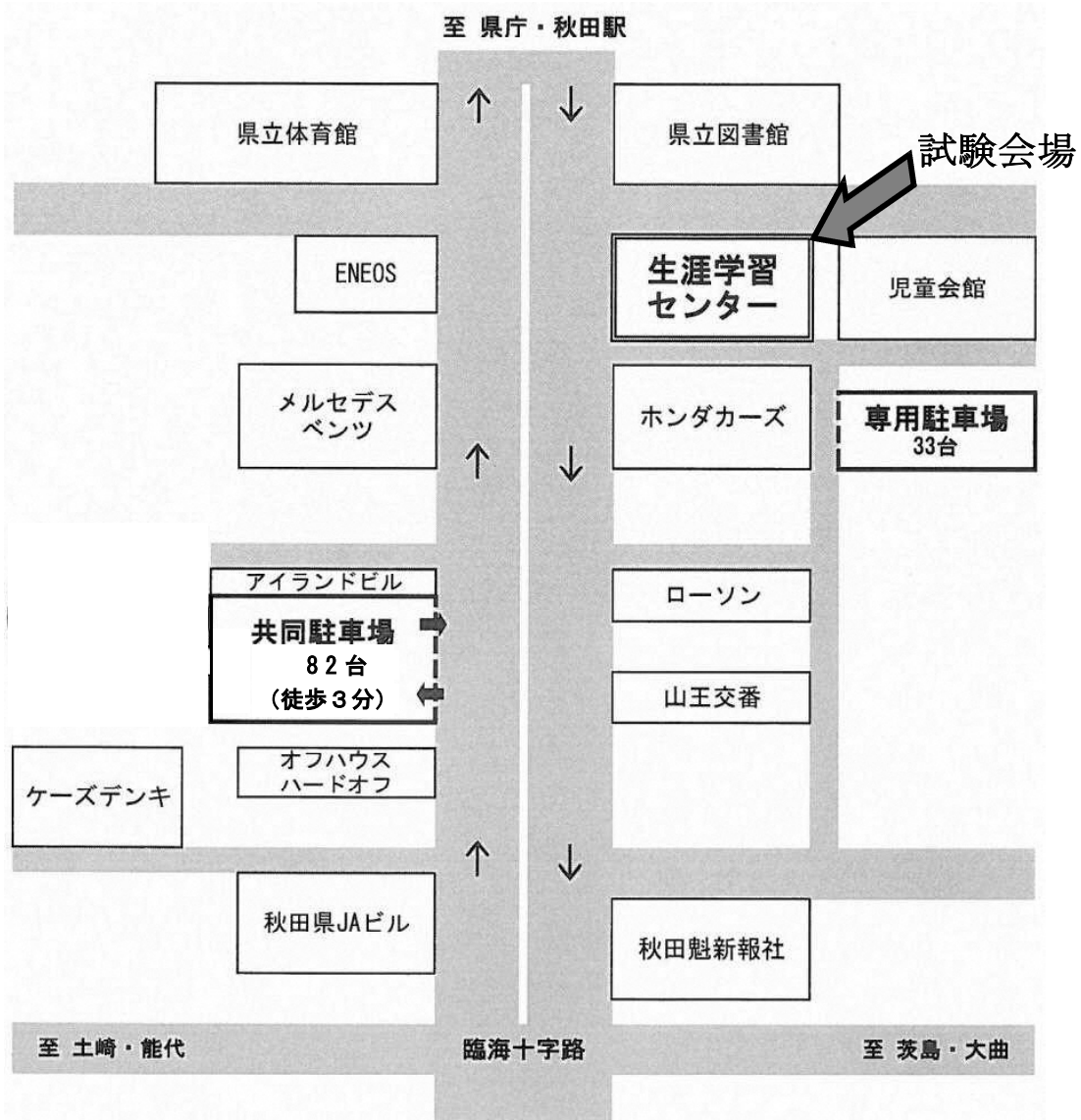
平日の午前8時30分～午後5時15分（土・日・祝日は閉庁）にお問い合わせください。

第1次試験会場案内

秋田県生涯学習センター

TEL 018-865-1171

FAX 018-824-1799



- ・他の車の妨げになる駐車、近隣の路上駐車は絶対におやめください。
- ・駐車台数に限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。
- ・共同駐車場は、県立図書館、県立体育館、生涯学習センター、児童会館等、県の施設を利用される方の駐車場です。

令和2年度

文化財専門職員採用試験受験申込書

《記入心得》※印欄を除くすべての欄に必要な事項を記入し、該当するものを○で囲んでください。記入には黒か青のインク又はボールペンを用い、数字は算用数字を使用してください。		※ 受 験 番 号		1) 写真は、上半身・正面向・無帽・背景で申込前4ヶ月以内に撮った縦4cm・横3cmのものを貼ってください。 2) 写真の裏に氏名を書き全体にのりをつけてこの貼付欄に貼ってください。 令和2年 月 日撮影
フリガナ		生年月日・年齢・性別		
氏 名		昭和 平成	年 月 日生 才 男・女	
現 住 所 □□□-□□□□		自宅電話	- -	
		携帯電話	- -	
連 絡 先 □□□-□□□□		電話番号	- -	通知書等郵送先(○で囲む)
				現住所・連絡先
(連絡先は、帰省先や勤務先など現住所以外の連絡場所を記入してください)				
学 歴 (最終学歴を最上欄に書き、その前の学歴を最近のものから高等学校まで順に書いてください)				
学 校 名	学 部 科 名	期 間	就 学 区 分 (○で囲む)	
		年 月から	卒・卒見込・他()	
		年 月まで		
		年 月から	卒・卒見込・他()	
		年 月まで		
		年 月から	卒・卒見込・他()	
		年 月まで		
		年 月から	卒・卒見込・他()	
		年 月まで		
職 歴 就職したことが あ る ・ な い (○で囲む)				
勤 務 先 (部課まで)	職 務 内 容		在 職 期 間	
			年 月から	
			年 月まで	
			年 月から	
			年 月まで	

私は、次に掲げる各号のいずれにも該当していません。

また、この申込書の記載事項は、真実に相違ありません。

- 1 日本国籍を有しない者
- 2 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- 3 秋田県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- 4 日本国憲法の施行の日以降において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

令 和 年 月 日 (申込書記入日)

氏 名 (自筆)

自己紹介

受験 番号	※	フリガナ	生年月日		性別 男・女
		氏名	昭和 平成	年 月 日	
現住所	〒				
	電話 — —				
志望動機		自分の特徴 (長所・短所など)			
最近関心をもった事柄		県職員として したい仕事			
これまでに感動した体験、 印象に残っていること		趣味 余暇活動			
将来の夢					
特 技					各種試験併願状況 (種別等を具体的に記入し てください) ・国家公務員試験 () ・地方公務員試験 () ・その他 ()
資 格・免 許					
自 己 P R					

この用紙は、積極的に自分のことを売り込むためのものです。必要箇所に記入の上、受験申込書と一緒に提出してください。

研究業績表

受験番号	※	氏名	
------	---	----	--

1 発掘調査・整理歴（6遺跡以上の場合は、新しい順に5つ記入ください）

発掘調査期間	遺跡名(時代)	調査機関名

2 卒業論文(修士論文・博士論文)

(1)卒業論文題名	
(2)この論文にした理由	
(3)内容	
(4)自分の論文について現在思っていること	

3 報告書・論文等執筆歴

年 月	報告書名・論文掲載誌	内 容	発行機関名

分担執筆の場合は、分担箇所を併記する

63 円切手
を貼って
下さい

(あて先)

(方)

(氏 名) 様

〒010-8580 秋田市山王3丁目1番1号
秋田県教育庁生涯学習課文化財保護室
電話018-860-5193

令和2年度
文化財専門職員採用試験

受 験 票

受験番号	氏 名
※	

選考試験・会場

期 日	試 験 会 場
令和2年 9月12日(土) 9月13日(日)	秋田県生涯学習 センター 第1研修室 第4研修室 ※試験会場は募集要項を参照

受付係印

--

令和2年度
秋田県公立高等学校入学者選抜 定時制の課程
10月入学生募集要項

1 募集学校及び募集人員

○秋田県立大館鳳鳴高等学校

〒017-0804 大館市柄沢字狐台52番地2 TEL 0186-42-1968

定時制の課程 普通科（単位制）

I 部 （昼間の部） 若干名

II 部 （夜間の部） 若干名

○秋田県立秋田明德館高等学校

〒010-0001 秋田市中通二丁目1番51号 TEL 018-833-1261

定時制の課程 普通科（単位制）

I 部 （午前の部） 若干名

II 部 （午後の部） 若干名

III 部 （夜間の部） 若干名

○秋田県立横手高等学校

〒013-0037 横手市前郷二番町10番1号 TEL 0182-32-2011

定時制の課程 普通科（単位制）

I 部 （昼間の部） 若干名

II 部 （夜間の部） 若干名

2 出願資格

次のいずれかに該当する者とする。

- (1) 中学校若しくはこれに準ずる学校を卒業し、現在高等学校に在籍していない者
（中学校には中等教育学校前期課程及び義務教育学校後期課程を含み、中学校に準ずる学校とは特別支援学校中学部等である。）
- (2) 学校教育法施行規則（昭和22年5月23日文部省令第11号）第95条の規定に該当する者

3 出願手続

入学志願者は次の(1)から(4)の出願書類を、出願先高等学校長に提出すること。

- (1) 入学願書（本人氏名、保護者氏名は自書とする。）
- (2) 受検票（所定の用紙に、本人氏名、検査会場を記入する。）
- (3) 出身学校の調査書（出身中学校長が作成し、親展・厳封扱いとする。）
- (4) 証紙納付書（入学検定料950円分の秋田県証紙を貼り、消印はしない。）

4 出願期間

令和2年8月24日（月）から8月28日（金）までとし、受付時間は午前9時から午後4時までとする。ただし、最終日は正午で締め切る。

5 出願場所

学 校 名	出 願 場 所
大館鳳鳴高等学校	大館鳳鳴高等学校 全日制の課程 事務室 〒017-0813 大館市字金坂後6番地 TEL 0186-42-0002
秋田明德館高等学校	秋田明德館高等学校 事務室 〒010-0001 秋田市中通二丁目1番51号 TEL 018-833-1261
横手高等学校	横手高等学校 全日制の課程 事務室 〒013-0008 横手市睦成字鶴谷地68番地 TEL 0182-32-3020

6 検査日及び選抜方法等

(1) 期 日 令和2年9月5日（土）

(2) 検査会場

学 校 名	検 査 会 場
大館鳳鳴高等学校	大館鳳鳴高等学校 定時制の課程（桜楯館） 〒017-0804 大館市柄沢字狐台52番地2 TEL 0186-42-1968
秋田明德館高等学校	秋田明德館高等学校 〒010-0001 秋田市中通二丁目1番51号 TEL 018-833-1261
横手高等学校	横手高等学校 定時制の課程（青雲館） 〒013-0037 横手市前郷二番町10番1号 TEL 0182-32-2011

(3) 受付時間 8：00～8：30

(4) 選抜方法 作文、口頭試問（国語、数学、英語）及び面接を行う。

(5) 検査日程 9：00～9：45 作文
10：05～ 口頭試問及び面接

(6) 携行品 ・受検票
・筆記用具

※ 携帯電話等の通信機器は、検査会場においては電源を切るものとし、検査室に持ち込むことを禁止する。

7 合格者発表

令和2年9月10日（木）午後4時から午後5時まで、合格者の受検番号を検査会場に掲示するとともに、合格者に対して入学手続書類を配付する。

当日、入学手続書類を受け取ることができない者には郵送する。

学 校 名	掲 示 場 所	入学手続書類配付場所
大館鳳鳴高等学校	大館鳳鳴高等学校桜楯館生徒玄関前	大館鳳鳴高等学校 桜楯館事務室前
秋田明德館高等学校	明德館ビル1階	明德館ビル 3階事務室前
横手高等学校	横手高等学校青雲館生徒玄関前	横手高等学校 青雲館事務室前

8 その他

後期の授業は前期に引き続いた内容で行われるので、相応の学力を有し、かつ志望理由が明確で学業継続の意志が強固であること。